

新田小学校 6年1組 東宮 功明さん

毎年、病院祭「ふれあいデー」で地元小学校3校を対象にした絵画作品コンテストを開催、展示させていただいております。テーマは「あったらいいな、こんな病院」です。今年度病院賞に輝いた絵をご紹介します。



## 理念 愛と希望

使命  
濟生（国民の生を救うこと）の心のもとに  
医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、  
社会の発展に尽くします。

### 基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要な医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する心でチーム医療に取り組みます。

群馬県濟生会前橋病院

## 患者さんの権利と病院からのお願い

### 患者さんの権利

- 個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- 病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- 自分の意思により治療を選択し決定する権利
- 医療に関する個人の情報を保護される権利
- 自分の診療内容について開示を受ける権利

### 患者さんへのお願い

- 病状について正確な情報を提示して下さい。
- 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- 病院内での迷惑行為はつつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- 病院の規則を守って下さい。



## 2019年新年ご挨拶

院長  
西田 保二

新年明けましておめでとうございます

天皇陛下が退位される平成最後の正月となりました。平成5年から始まった世相を表す「今年の漢字」に平成30年は「災」が選ばれました。2位以下は「平」「終」「風」の順でした。ちなみに東日本大震災の起きた2011年は「絆」（きずな）でした。では「平成の漢字」は何でしょうか？一字で表すと「変」の時代であったと私は思います。

世界の様々な文化や価値観などが大きく変革した30年間、日本では社会構造、ライフスタイルなどが大きく変わり東日本大震災をはじめとして地震、火山噴火や台風襲来、記録的な猛暑など自然災害が繰り返し起きた時代でした。平成元年（1989年）はベルリンの壁崩壊が起きた年であり東西世界の融和により世界が成長と安定を迎え、民主主義の勝利により豊かな発展が期待されました。

現実はどうでしょうか。わが国では1960年代から始まった高度経済成長がもたらした豊かさで国民の大多数が自分を中流階級だと考える「一億総中流」という言葉がはやりました。平成に入ると覚えるのも大変

な数の総理大臣17名が誕生し与野党交代を含め18政権が始まっては消え、バブル経済崩壊後の金融システム危機に追われ経済の冷え込みで「失われた10年、20年」といわれた時代でした。

日常生活ではパソコン、インターネット、スマホの普及でIT社会となり消費行動やライフスタイルの変化、ネット上のSNSや多くの情報など生活に便利な時代となりました。あやふやな情報があふれる現代社会は本当に価値のあることや何が真実かを見極める目が必要です。新たな発見や進歩でそれまでの通説（真実）が覆され、概念が大きく変わることがあります。自然科学では宇宙などの研究は目覚ましく進歩し、医学では胃がんや胃潰瘍の原因となるピロリ菌の発見やIPS細胞の開発など、その後の治療がガラリと変わる衝撃的な出来事として記憶に残ります。

平等を保障する民主主義の勝利は平和と自由をもたらすことが期待されましたが、現実世代間や人種をはじめとして様々な格差が拡がり、社会不安の時代に進んでいます。イタリアの思想家アントニオ・ネグリは「情報の中で働き、情報と共に人生を歩む。民主主義が抱える大きな課題を解決するカギは、個人としてではなく市民全体として何かを作り出すことだ。だからこそ、待ち望まれる大変革」と語っていますが、新しい元号の時代に向けて希望を持ち続けたいと思います。

皆様にとりましてこの一年が素晴らしい年となることを願い新年のご挨拶とさせていただきます。



副看護部長 (兼)透析センター師長 外丸 富美子

## 透析センターの特徴

透析センターはA棟3階にあり、54床(隔離透析用1床)で日々の透析治療を担っています。出張用装置を3台装備し、病棟やHCUでの透析も管理しています。合併症や手術の為に他の透析施設から転院されてくる患者さんも多く受け入れており、100~110名の患者さんが通院しています。又、血液透析の他に腹膜透析の外来も担当し、外来時から療法選択の相談や通院中のケア相談などに対応しています。透析治療は長期に渡る治療であり、患者さんの疾病に対する理解が大切です。療養を支援する立場で情報交換を行いながら、個々の患者さんがより良い療養生活が送れるよう安全な治療と看護実践に取り組んでいます。

## 病棟のスタッフ

医師4名、看護師18名、臨床工学技士10名、看護補助者3名、医師事務作業補助者1名です。

透析機器の管理は臨床工学技士が現場で直ぐに対応できるので安心です。透析業務経験20年以上のスタッフから新人もおりますが、多職種協働で診療、看護にあたっています。チーム力発揮の現場です。

## 透析センターが目指すところ

フットケア、バスキュラーアクセス、腹膜透析、防災対策の各チームに分かれ日々の業務の中で指導、実践をしています。また、通院治療が継続できるように患者さんのADL(日常生活動作)の維持、向上を目指して理学療法士と連携し、透析中にボールやゴム紐を利用した下肢のリハビリを行っています。

チーム医療における多職種連携として合同カンファレンスを定期的に開催しています。通院中の患者さんの体調の変化や不安などに気づき、患者さんに気軽に相談して頂けるよう、信頼関係を築きあげ、療養生活をサポートしたいと日々取り組んでいます。



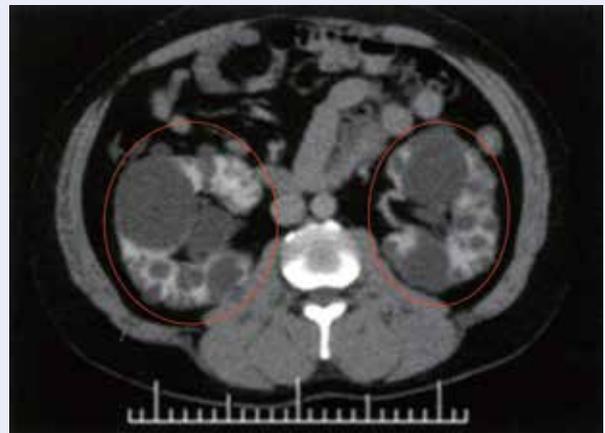
# 多発性嚢胞腎という 病気について



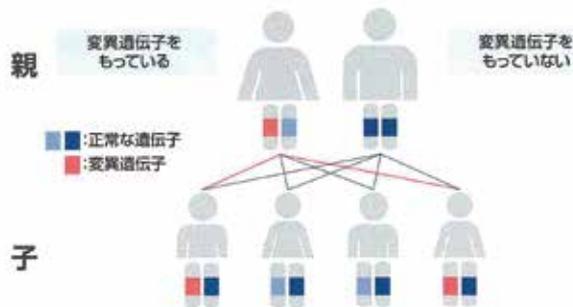
腎臓リウマチ内科代表部長（兼）透析センター長 三島 敬一郎

多発性嚢胞腎（たはつせいのうほうじん）とは、腎臓に嚢胞という袋状のかたまりが無数に形成される遺伝性の病気です。なかでも常染色体優性という遺伝形式をとる多発性嚢胞腎は遺伝性疾患のなかでも発症頻度が高く、わが国では約4,000人に1人の割合で発症すると言われています。多数の嚢胞により腎臓はブドウ状に大きくなり、またその嚢胞が腎臓の正常な部分を圧迫するため、腎臓の機能は徐々に低下し、60歳までに約半数の患者さんが末期腎不全に至り、人工透析などの治療が必要となります。この病気は根治的な治療法がなく、高血圧による腎機能の低下に対して降圧薬を使うぐらいしかできませんでしたが、その嚢胞の増大を抑えることが期待できる内服薬が数年前に保険適用になりました。この病気をもつ患者さん全員に適応があるわけではありませんが、適応のある患者さんに対しては積極的に提案そして治療を行っています。またこの病気は遺伝性疾患のため、患者さんと血縁関係のある方にも病気が潜

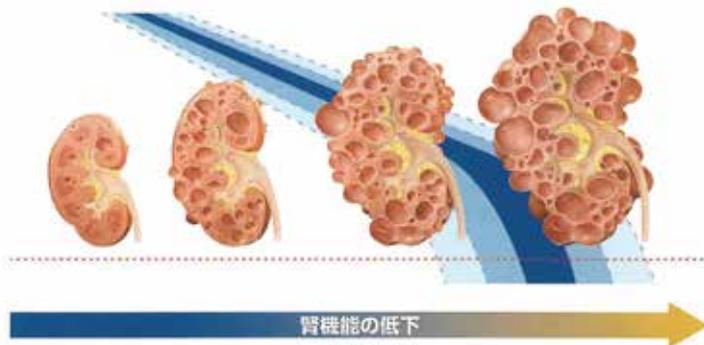
んでいる可能性があります。遺伝形式上、親から子へ遺伝する確率は50%となっています。他の病気同様、早期発見が大事ですが、患者さん方のなかには「子供たちに遺伝してしまうのではないかと心配されるケースも少なくありません。ですので、そういった気持ちの面でのフォローもさせていただきながら診療にあたっていきたいと考えています。



多発性嚢胞腎のCT画像（赤く囲まれた部分が腎臓、その中で黒く炎円状に映っているものすべて嚢胞）



常染色体優性遺伝について【大塚製薬(株)パンフレットより】



多発性嚢胞腎の進行図【大塚製薬(株)パンフレットより】

## 患者さんと一緒に参加したリレー・フォー・ライフ・ジャパン2018ぐんま



がん化学療法看護認定看護師  
岡田 美香

リレー・フォー・ライフ・ジャパンが10月6、7日にぐんまふれあいグラウンドで開催されました。このイベントは、24時間のリレーウォークを行うチャリティイベントで、集まった募金はがん医療の啓発と発展のために使われます。群馬県での開催は今年で7回目になり、当院はがん診療連携推進病院として毎年参加しています。グラウンドでは医療関係施設や企業、がん患者会の方々など様々な団体が企画や催しを行っていて、参加された人達は楽しみながらグラウンドを歩くことができます。

今年は当院初の企画として、スーパーボールすくいと患者さん手作りのハーバリウム販売を行いました。イベント当日は、当院のブースで販売されている患者さんのもとにたくさんの方々に来てくださり「新聞を見てきました」「お体をお大事

に頑張ってください」などの言葉をかけて頂き、参加された患者さんも充実したものとなりました。スーパーボールすくいも子供達に大人気で、2日間大盛況でした。

今回は患者さんと一緒にイベントに参加することができて、とても有意義なものであったと感じています。今後も患者さんや地域の方々と共に歩んでいく病院として頑張っていきたいと思います。



## なでしこプランの活動が評価されました



医療福祉相談課  
松田 友紀

当院では、なでしこプラン（済生会生活困窮者支援事業）のひとつとして、公益社団法人群馬県身体障害者福祉団体連合会（以下、身障連）が実施している「交友の集い」に看護師を派遣しています。交友の集いには障害を抱えている方が参加されており、外出時に体調が変化する可能性があるため、年間1～2回の活動に毎回看護師が2名同行しています。

平成30年10月11日、身障連の創立70周年記念大会が開催されました。身体障害者団体の発展のために携わった団体・個人に対し顕彰があり、当院の活動も貢献が認められ、身障連より感謝状をいただきました。身障連からは、「看護師の派遣を受ける前は、交友の集い実施中に体調不良や急変を起こされる方がおり医療面への不安があったが、看護師が派遣されるようになってからは参加者の方も安心され、

体調不良を起こすこと無く交友の集いを実施できている」と嬉しいお言葉を頂戴しています。実際に参加した看護師は、血圧の変動があった方に血圧測定を行ったところ、「数値を共に確認することで不安軽減につながり、看護師の直接対応に安心した」との言葉をもらい、「看護師だからこそできる支援をおこなうことができた」と、参加者との交流の楽しさや参加することの必要性を実感していました。

今後も地域に根ざす病院として、医療と福祉をつなぎ、いのちの虹になれるよう、積極的に活動していきたいと思います。





## THESPAKUSATSU GUNMA

### ザスパクサツ群馬の選手たちが利用者さんに元気を



10月11日(木)、Jリーグ「ザスパクサツ群馬」の選手が慰問に来てくれました。⑥小林選手(MF)、⑧風間選手(MF)、⑩平繁選手(FW)、⑬市川選手(DF)、⑳松下選手(MF)、㉑大久保選手(FW)の6選手です。昨年に続いて今年で5回目となります。老人保健施設あずま荘の通所リハビリテーションで交流していただきました。熱烈サポーターのスタッフが所有するユニフォーム等、グッズを飾って利用者さん約30名で選手をお迎えしました。

自己紹介のあと、まずはボールを使ったレクリエーションです。リフティングの披露やボール回しゲームをして盛り上がったあとは、毎年恒例のダンス。選手達はアフロの被り物を被って「ようかい体操第一」の曲に合わせて元気に踊ってくれました。その様子に利用者さんも大喜び。最後に一人ひとりと握手をして終了です。とても嬉しそうに笑顔で選手たちに「頑張っ

ていただき、とても楽しいひとときとなりました。利用者さんの「本当に元気が出た。楽しかった」と話してくださった笑顔が印象的でした。



## がん患者さんに手作り帽子

抗がん剤治療の副作用で頭髪が抜けるがん患者さんのために、ボランティアグループ『スマイル』様より手作りの帽子が寄贈されました。代表の方は自身も病と向き合う患者さんで、「誰かのためになって、喜んでいただけたら」と活動を療養生活の励みにしているといえます。

肌ざわりを重視したニット帽はウールと綿100%の2種類。さらに季節に合わせてダブルガーゼや伸縮性のある綿生地が使われています。柄も無地のもの、カラフルなものさまざまです。

当院には帽子を必要とする患者さんが多くいらっしゃいます。温かいご厚意が一人でも多くの患者さんに渡るよう、ありがたく使わせていただきます。皆さんの優しい一針一針が患者さんの心に寄り添いますように。



スマイル代表の桃井さん

## X線撮影装置を整備しました

平成30年度日本損害保険協会寄付事業の寄付金を受け、9月26日にGEヘルスケア社製X線撮影装置を新たに整備いたしました。

この装置は交通外傷、四肢、特に割合の多い肩以下の上肢の骨・関節の骨折の徒手整復・手術の際に、通常の透視装置よりも画像が大きく、かつ鮮明な高解像度の画像が得られ正確な手術が可能となります。また、通常の透視装置よりも患者さん本人・医療従事者の被曝量が少なく済むメリットも大きいと考えられます。

当院では、四肢の手術総数約1,000件のうち約8割が上肢の手術であり、透視が必要な手術が同日に重なることも多いため、今回の機器導入により患者さんの待ち時間も減り、手術をスムーズに進めることができますようになります。



# イベント開催報告

## ●まちなかキャンパス

日時：11月27日(火)  
 場所：前橋市中央公民館 料理実習室  
 講師：管理栄養士 宮崎 純一



『年末年始のおもてなしメニューにもおすすめ～お手軽・簡単♪お家で本格洋食』を開催しました。みなさん和気あいあいとした雰囲気の中、ピーナストロガノフやアボカドグラタンなど4品作りました。「参加してよかった」などとても喜んでいただきました。

## ●ロビーコンサート

日時：12月1日(土)  
 場所：1階総合待合ロビー  
 出演：『倶楽部OHANA』

&フラダンサー



今年で3回目となるウクレレバンドとフラダンサーによるコンサート。軽やかなウクレレの音色と優雅なフラダンスで会場全体が穏やかな癒しの空間となりました。クリスマスソングを口ずさんだり、手拍子をしたり、皆さんで楽しい時間を過ごしました。



## 栄養科通信



～旬の食材メニューのお届け～

食材パワーで身体ホカホカ♪

### 大根とひき肉の酒粕スープ



★酒粕には血行を促す働きがあると言われています。また大根にはジアスターゼという消化を助ける酵素も含まれており、この時期おすすめな一品です。好みの野菜を加えても美味しくいただけます♪

栄養価 (1人分)

エネルギー	たんぱく質	脂質	塩分
131kcal	9.3g	5.0g	1.2g

### ●材料(4人分)●

- ・大根 ..... 4cm
- ・ひき肉 ..... 100g
- ・酒粕 ..... 大さじ4
- ・味噌 ..... 大さじ2
- ・だし汁 ..... 600ml
- ・醤油 ..... 小さじ1/2
- ・生姜汁 ..... 少々
- ・ごま油 ..... 小さじ2
- ・ネギ ..... お好みで

### ●作り方●

- ①大根は皮をむき、1cm角に切り、ネギは細かく刻む。
- ②鍋にごま油を入れ中火で熱して、ひき肉を炒め火が通ったら、大根を加えさらにさつと炒め、だし汁を加えて煮る。
- ③煮立ったらアクを取り、大根に火が通ったら酒粕と味噌を加え、煮溶かす。
- ④③に生姜汁と刻んだネギを加え、醤油で味を整え出来上がり。

# 患者さんからのご意見

# Q&A

**Q** ろう下の椅子にかけていると、風のある日は冷たい風が入り、高齢者として寒さを感じ、受付の方に移動したりしています。これから寒くなるので、対策をよろしく願いいたします。

**A** ご指摘いただきましたとおり、強風が吹いている時には、正面玄関の両方のドアが開きますと風が吹き込んでしまいます。その為、例年冬季になりますと、両方のドアを半開対応として運営しております。今季も12月1日よりその対応をさせていただいておりますので、何かお気付きの点がございましたら、遠慮なくご意見をいただければ幸いです。この度は、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

**Q** 急な歯科手術が必要となり、歯科医院より済生会に抜歯手術に際しての問い合わせをさせていただきました。適切で迅速な対応のおかげで、無事に抜歯手術ができました。緊急のイレギュラーな業務にもかかわらず、診察日を前倒しいたごき、紹介状への機敏な対応に感謝です。大分日数がたちますが、あらためて笑顔で心配して下さる態度にお礼申し上げます。

**A** 今回の対応につきまして、とてもあたたかいお言葉をいただき、誠にありがとうございました。スタッフ一同大変感激しております。これからも患者さんが不安なお気持ちを持つことがないよう、対応に努めて参ります。この度は貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

登

録

医

紹

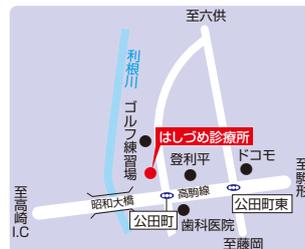
介

※当院は地域の先生方と協力して診療をおこなっています

## はしづめ診療所



**院長** 橋爪 洋明  
**住所** 前橋市公田町515-1  
**電話** 027-226-1806  
**診療科** 内科・肝臓内科・胃腸内科  
 内視鏡内科・呼吸器内科  
 糖尿病内科・循環器内科



**医院紹介** かかりつけ医として少しでもお役に立てれば幸いです。自分の専門分野の一つである消化器肝臓病はもちろんのこと、それ以外の分野でもこれまでの診療経験を生かし、病態・病状・治療方針など分かりやすい説明を心がけていきます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~13:00	○	○	○	○	○	○	休
午後 15:30~18:30	○	○	往診	○	往診	往診	休

※土曜日の診療時間は9:00~14:30までとなります。  
 ※診療受付は診療時間終了の30分前までとなります。

# 外来医師診療表

◆休診日：第2・4・5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

◆内科総合外来の担当医師は変更することがあります。

【午前】受付：午前8時30分～午前11時（診察開始：午前9時）・内科総合外来以外は予約制

【午後】完全予約制 【\*：非常勤医師】

平成31年1月1日現在

診療科	午前/午後	月	火	水	木	金	土(第1・3)
内科総合 外来(初診)	9:00 10:30 12:00	福田	荻原	池田	佐倉	加藤*	交替制
	午前	星野			高田	初見	
血液内科	午後		佐倉・高田・初見 星野・飯野・金谷	佐倉			
腎臓 リウマチ内科	午前	馬場	田部井	三島			
	午後	前田			【CAPD外来】 馬場(第2)・前田(第4)	三島 大石*(第1・3・5)	
内分泌・ 糖尿病内科	午前					荻原	荻原
	午後	荻原		青木*	荻原		
呼吸器内科	午前				久田*(第3休診)		岡山*
	午後			牧元*・岩崎*		岡山*(第2)	
消化器内科	午前		【胆・膵】樋口 【肝臓】畑中	【胆・膵】 吉永・吉田・樋口	【大腸】 蜂巢	【胆・膵】田中 【肝臓】齋藤	
	午後			【大腸】家崎* 【肝臓】橋爪*(第1・3・5) 大山*(第2・4)	【肝臓】 畑中・齋藤 高木*(第1・3)		
循環器内科	午前	池田・直田 舘野	中野・福田 戸島	中野・福田 戸島	中野・土屋 菊地	池田・土屋 【睡眠障害外来】福田(第5休診)	交替制 (福田・池田)
	午後	【禁煙外来】 池田		【ペースメーカー外来】池田 【心不全・動脈硬化外来】舘野	【弁膜症・先天性 心疾患外来】舘野	直田	
外科	午前	藍原・松村 小山	細内・和田	西田・松村	細内・大木 西川	細内・和田 大木	交替制
	緩和ケア外来	午前	【乳腺外来】鈴木	【ヘルニア外来】藍原	【食道外来】鈴木	【呼吸器外来】茂木*	
整形外科 《完全予約制》	午前	後藤 長谷川	中島 有澤	中島 金澤 茂木	長谷川 有澤	後藤 金澤 茂木	第1:中島・長谷川 【脊椎】井野* 第3:後藤・茂木
リハビリテーション科	午前	白倉	白倉		白倉	白倉	
心臓血管外科	午後			石山*			
小児科	午前					【循環器】鈴木*(第1・3・5)	
	午後					【循環器】鈴木*	
眼科	午前	萩原*	中村	中村・福地*	中村・岸*	中村	交替制*
泌尿器科	午前	鈴木*					
麻酔科 ペインクリニック 《完全予約制》	午前		〈再診〉 吉田・中島	〈再診〉 吉田・中島		〈初診〉 吉田・中島	
緩和ケア内科 《完全予約制》	午後		平山		平山		

## 交通のご案内

- \* 新前橋駅よりタクシーで10分
- \* 前橋駅よりバスで20分
- \* 高崎駅よりバスで40分

\* 前橋市コミュニティマイバス(100円)もご利用いただけます。

**上信バス時刻表案内**  
(済生会前橋病院発着予定時刻表)  
平成30年4月1日現在

行先	前橋駅行	新前橋駅行	高崎駅行
7	45	07	01 44
8		35	18 52
9	48	19	57
10	50	22	36
11		42	02 40
12			16
13	03	48	06
14			03
15	12	44	12
16	32		10
17	05		08 40
18		01 34	18
19	09 59		25 45
20			06

●印:土日祝日は運休 ●印:土日祝日のみ運行

## お問い合わせ

☎027-252-6011(代)

紹介状をお持ちの方は、事前予約（内科総合外来以外）をお願い致します。地域連携課 TEL:027-252-1751(直通)

- 患者さんへ**
- 前橋市成人健康診査のお問い合わせ  
医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101
  - 人間ドックのご予約  
検診センター ☎027-252-1959 (直通)
- 介護関連**
- 入所・通所に関するご相談  
介護老人保健施設あずま荘  
☎027-254-0108
  - 前橋市高齢者福祉サービスのご相談  
地域包括支援センターあずま荘
  - 介護保険サービスに関するご相談  
居宅介護支援事業所あずま荘  
☎027-255-1511